



# 磯辺公民館だより

「つどい・まなび・つなぐ」

磯辺公民館

TEL278-0033

令和6年8月1日

## 地域の自慢

前号の公民館だよりを各自治会にお配りする際、いつも大変お世話になっている公民館協力者の方に地域を案内していただきました。車窓から見える風景は私が磯辺一中に赴任した40年前とは大きく変わっていることに驚き、特に街路樹や各お宅の木々も大きく成長し落ち着いた街並みになっていることは、この地域に縁を持つ私にとってとても嬉しいことでした。特に草野水路沿いの「紫陽花園」や老人ホームのフェンス沿いに植えられたデイゴ並木はこの街に潤いを与えるものでした。翌日復習もかねて街を一回りすると、公民館近くで一羽の海鷗に出会いました。草野水路（旧名：塩田川・花園川）には沢山のボラの幼魚（イナ）が泳いでいたので食事にでも来たのでしょうか。

人と動植物が共生するこの街は私の自慢です。在任期間更に街自慢を見つけて行きたいと思います。



## 稲毛浅間神社の縁起と十二座神楽について

館長 伊藤芳仁

浅間神社の創始は縁起によると、大同三年（808年）頃、村人によって富士浅間神社を勧請したことによるとされているそうです。802年頃、富士山の噴火があったらしく、その四年後に勧請されていて、富士山の噴火と繋がりがあろうそうです。富士山の噴火はその後もおこり、火山灰が降ったり、天候不順で作物が取れなくなったりして、村の生活は苦しいものでした。そして、生まれてきた子供は間引きせざるを得ない状況もありました。「天明の飢饉」「天保の飢饉」はその代表的なものです。

これ以上噴火しないようにと考えた村人は、「浅間講」というのを作りました。「講」というのは、同じ信仰を持つ人の集りです。また、稲毛周辺には「三峯講」という埼玉県の三峯山を信仰する講もあって、数年に一回、お参りに行っていたそうです。

浅間神社は、はじめ小中台南小の東側の「城山」という所に祀っていましたが、この場所では富士山がよく見えないということで、今の浅間神社の場所へ移したそうです。目の前は海岸だったので富士山がとてもよく見えました。

また、稲毛浅間神社を千葉氏、源氏、北条氏、足利氏、徳川氏などの武士がたいへん大切にしていたと伝わっています。

浅間神社には伝統ある御神楽（おかぐら）も残っています。御神楽とは、神様に奉納する舞で、浅間神社では一月十五日から十一月二十三日まで計六回、祭や縁日の時に行われます。舞は十二あり、「十二座神楽」と呼ばれているので、その演目とストーリーを紹介します。その一は**女の舞神靈を招き迎える（神下し）**、その二は**天岩戸の舞で天岩戸（あまいわと）の神話**を題材にしたもの、その三は**猿田彦命の舞で荒ぶる神の舞**、その四は**陣中安産の舞で神功皇后の三韓征伐の話**、その五は**五穀農稼の舞**で農耕の神様が出てくる舞本位の神楽である。その六は**鍛冶屋の舞で刀を鍛える舞**、その七は**翁の舞**で悪魔を斥け、福を招くもの。国穏やか、民静かに長寿長遠を祈願するもの。その八は**山神鬼退治の舞**で一番滑稽味のある座。勧善懲悪の考え方が見られる。その九は**事代主命の舞**で通称「えびす舞」魚を求めての鎮魂の呪術をしている舞、その十は**大国主命の舞**で大国主命は通称「大黒さま」国造りの神。その十一は**素戔鳴尊大蛇退治の舞**で荒ぶる神の代表。素戔鳴尊が出雲の国に下り、大蛇を退治して一躍有名になる話。最後の十二座は、**おはやしの舞**で「神送り」の舞です。この話を取材した当時、その二の天岩戸の舞は、動きが難しく、できる人がいないので、ぬかしているそうです。お正月や例大祭にお出掛けの際はこのような予備知識を持って訪れるのも楽しいと思います。

最後に境内の松林について紹介します。この松の林は、浅間神社創建以来次第に形成されたものといわれています。根が土から出て上っているので“根上りの松”といわれています。高い所に植えてあり、潮風で土がとばされ根が出てしまいましたが、枯れずに、大木になっています。



※全写真館長撮影です。神楽の写真も館長の義父と娘なので肖像権もクリアしています。

## 図書室から

暑い日々が続きます。暑すぎる日は無理をせず、涼しい部屋で本に触れて、様々な創造を楽しんでみてはいかがでしょうか。

### 7・8月の展示コーナー 「創造をたのしもう」

#### 展示本の一部を紹介します

夏休みの課題や工作に関する本、アートを身近に感じられる本などをたくさん集めています。

- 見ながら学習調べてなっとくずかん シリーズ
- 小学生の自由研究パーフェクト
- 水墨画をたしなむ
- 光と影の水彩画入門
- 千葉市に関わる著名人が執筆の本 等

#### 2023年度に磯辺公民館図書室で貸し出された本のトップ10をまとめてみました。

- |   |                   |                  |
|---|-------------------|------------------|
| 1 | 70代がいちばん楽しい生き方のコツ | 【櫻井 秀勲】          |
| 2 | あたしち20            | 【けら えいこ】         |
| 2 | ノラネコぐんだん おばけのやま   | 【工藤 ノリ子】         |
| 4 | あたしち19            | 【けら えいこ】         |
| 4 | アンパンマンとまほうのロープ    | 【やなせ たかし】        |
| 6 | あこがれ              | 【瀬戸内 寂聴】         |
| 6 | 缶詰ひとつで養生ごはん       | 【久保 奈穂美】         |
| 6 | 母の待つ里             | 【浅田 次郎】          |
| 9 | 今日は、これをしました       | 【群 ようこ】          |
| 9 | どろんこハリー           | 【ジーン・ジオン】        |
| 9 | はたらくくるまたちのどうろこうじ  | 【シェリー・ダスキー・リンカー】 |

※絵本が多数ランキングに入っています。書面の都合でトップ10を掲載しましたが、図書室にはトップ30が掲示してありますので、来室時にご覧いただければと思います。



## 行事等のお知らせ

- 8月22日(木) 大人の美術講座 ～西洋美術史～
- 8月29日(木) 大人の美術講座 ～西洋美術史～
- 9月14日(土) 幼児家庭教育学級「2～5歳児親子体操教室」
- 9月28日(土) 幼児家庭教育学級「2～5歳児親子体操教室」

### ※講座抽選の際の連絡の仕方の変更について

これまで講座抽選に電話で応募された方に「当選」「落選」にかかわらず、電話でお伝えしておりましたが、公民館の電話は一回線しかなく、他のお問い合わせに対し電話がつかないにいたる状況があり、利用者の方に大変ご迷惑をおかけしておりました。この点を改善するために今後、当選者のみ連絡とさせていただきます。また、当選者の方には3回お電話をして連絡がつかない場合は留守番電話での対応にさせていただきます。

皆様が利用し易い公民館運営を目指しておりますので、是非、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

☆ロビーの情報コーナーに「袖師ヶ満今昔」と題する郷土史コーナーを作りました。2週間ごと位で新しいお話を更新していく予定です。興味をお持ちの方はご来館の際、是非ご覧ください。